

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 5 日 (2021.8.5)

【公表番号】特表 2021-505046 (P2021-505046A)

【公表日】令和 3 年 2 月 15 日 (2021.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-007

【出願番号】特願 2020-528892 (P2020-528892)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/482 (2011.01)

H 0 4 N 21/442 (2011.01)

H 0 4 N 21/439 (2011.01)

H 0 4 N 21/432 (2011.01)

G 1 0 L 15/10 (2006.01)

G 0 6 F 3/16 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/482

H 0 4 N 21/442

H 0 4 N 21/439

H 0 4 N 21/432

G 1 0 L 15/10 2 0 0 W

G 0 6 F 3/16 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 22 日 (2021.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

会話との関連でコンテンツを推奨する方法であって、前記方法は、
 ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の口頭会話を監視することと、
 前記口頭会話が継続しているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話における前記言葉からキーワードを選択的に読み出すことと、
 前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話における前記キーワードを検出することと、
 前記キーワードのうちの 1 つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索することであって、前記複数のクリップを検索することは、

前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワードと比較することと、

前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタデータより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのうちのクリップを選択することと

による、ことと、

前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザに自動的に提示することと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別することと、
前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択することと

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

口頭会話処理ウィンドウを生成することと、
前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶することと
をさらに含む、請求項 1 - 2 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 4】

聴取モードをアクティブにすることをさらに含み、前記監視することは、前記聴取モードがアクティブであるときに実施され、前記聴取モードが無効にされているとき、実施されない、請求項 1 - 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、請求項 1 - 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数のクリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、請求項 1 - 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセットの場面または一部である、請求項 1 - 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記口頭会話中に前記コンテンツを前記ユーザに自動的に提示することは、前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示することを含む、請求項 1 - 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択されたという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提示することをさらに含む、請求項 1 - 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 10】

キーワードを選択的に読み出すことは、前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を識別することを含む、請求項 1 - 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

いくつかの実施形態において、メディアガイドアプリケーションは、複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する口頭会話における言葉を識別することによって、キーワードを選択的に読み出す。ユーザのプロファイルは、例えば、ユーザ選好（例えば、お気に入りの番組、お気に入りのジャンル、お気に入りの女優）、ユーザの視聴履歴、ユーザのメディア消費に関連付けられた共通キーワード、個人情報、会話に関連性があり得る他のユーザの名前、またはユーザについての他の情報等の情報を含み得る。例えば、メディアガイドアプリケーションは、「Jamie」および「Jon」等の会話における言葉を識別し、ユーザのプロファイルのうちの 1 つにアクセスし、Game of Thro

nes (GOT)をお気に入りの番組として識別し得る。故に、メディアガイドアプリケーションは、「Jamie」および「Jon」をGOTの中の登場人物として認識し、「Game of Thrones」をキーワードに追加するか、または、Game of Thronesクリップの中からキーワードを検索し得る。

本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目1)

会話との関連でコンテンツを推奨する方法であって、前記方法は、
ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の会話を監視することと、
ウェイクワードを受信することなく、前記会話におけるキーワードを検出することと、
前記キーワードのうちの1つに合致するコンテンツを検索することと、
前記ウェイクワードを受信することなく、前記コンテンツを前記ユーザに自動的に提示することと
を含む、方法。

(項目2)

会話との関連でコンテンツを推奨する方法であって、前記方法は、
ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の口頭会話を監視することと、
前記口頭会話が継続しているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話における前記言葉からキーワードを選択的に読み出すことと、
前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話における前記キーワードを検出することと、
前記キーワードのうちの1つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索することであって、前記複数のクリップを検索することは、
前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワードと比較することと、
前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタデータより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのうちのクリップを選択することと
による、ことと、
前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザに自動的に提示することと
を含む、方法。

(項目3)

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別することと、
前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択することと
をさらに含む、項目2に記載の方法。

(項目4)

口頭会話処理ウィンドウを生成することと、
前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶することと
をさらに含む、項目2に記載の方法。

(項目5)

聴取モードをアクティブにすることをさらに含み、前記監視することは、前記聴取モードがアクティブであるときに実施され、前記聴取モードが無効にされているとき、実施されない、項目2に記載の方法。

(項目6)

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、項目2に記載の方法。

(項目7)

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数のクリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、項目2に記載

載の方法。

(項目 8)

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセットの場面または一部である、項目 7 に記載の方法。

(項目 9)

前記口頭会話中に前記コンテンツを前記ユーザに自動的に提示することは、前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示することを含む、項目 2 に記載の方法。

(項目 10)

前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択されたという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提示することをさらに含む、項目 2 に記載の方法。

(項目 11)

キーワードを選択的に読み出すことは、前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を識別することを含む、項目 2 に記載の方法。

(項目 12)

会話との関連でコンテンツを推奨するためのシステムであって、前記方法は、複数のユーザ間の口頭会話を監視するように構成された聴取デバイスと、

制御回路と

を備え、

前記制御回路は、

前記口頭会話が続いているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話における前記言葉からキーワードを選択的に読み出すことと、

前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話における前記キーワードを検出することと、

前記キーワードのうちの 1 つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索することであって、前記複数のクリップを検索することは、

前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワードと比較することと、

前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタデータより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのうちのクリップを選択することと

による、ことと、

前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザに自動的に提示することと

を行うように構成されている、システム。

(項目 13)

前記制御回路は、

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別することと、

前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択することと

を行うようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 14)

前記制御回路は、

口頭会話処理ウィンドウを生成することと、

前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶することと

を行うようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 15)

前記制御回路は、聴取モードをアクティブにするようにさらに構成され、前記制御回路

は、前記聴取モードがアクティブであるとき、前記複数のユーザ間の前記口頭会話を監視し、前記聴取モードが無効にされているとき、前記複数のユーザ間の前記口頭会話を監視しないようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 16)

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、項目 12 に記載のシステム。

(項目 17)

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数のクリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、項目 12 に記載のシステム。

(項目 18)

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセットの場面または一部である、項目 17 に記載のシステム。

(項目 19)

前記制御回路は、前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示するようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 20)

前記制御回路は、前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択されたという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提示するようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 21)

前記制御回路は、前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を識別するようにさらに構成されている、項目 12 に記載のシステム。

(項目 22)

会話との関連でコンテンツを推奨するための非一過性のコンピュータ読み取り可能な命令を備えている非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記非一過性のコンピュータ読み取り可能な命令は、

ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の口頭会話を監視するための命令と、

前記口頭会話が継続しているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話における前記言葉からキーワードを選択的に読み出すための命令と、

前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話における前記キーワードを検出するための命令と、

前記キーワードのうちの 1 つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索するための命令であって、前記複数のクリップを検索することは、

前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワードと比較することと、

前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタデータより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのうちのクリップを選択することと

による、命令と、

前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザに自動的に提示するための命令と

を備えている、非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 23)

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別するための命令と、

前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択するための命令と

をさらに備えている、項目 22 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 24)

口頭会話処理ウィンドウを生成するための命令と、

前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶するための命令とをさらに備えている、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 2 5)

聴取モードをアクティブにするための命令をさらに備え、前記監視することは、前記聴取モードがアクティブであるときに実施され、前記聴取モードが無効にされているとき、実施されない、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 2 6)

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 2 7)

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数のクリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 2 8)

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセットの場面または一部である、項目 2 7 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 2 9)

前記口頭会話中に前記コンテンツを前記ユーザに自動的に提示するための前記命令は、前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示するための命令を備えている、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 3 0)

前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択されたという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提示するための命令をさらに備えている、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 3 1)

キーワードを選択的に読み出すための前記命令は、前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を識別するための命令を備えている、項目 2 2 に記載の非一過性のコンピュータ読み取り可能な媒体。

(項目 3 2)

会話との関連でコンテンツを推奨するための装置であって、前記装置は、ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の口頭会話を監視する手段と、

前記口頭会話が継続しているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話における前記言葉からキーワードを選択的に読み出す手段と、

前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話における前記キーワードを検出する手段と、

前記キーワードのうちの 1 つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索する手段であって、前記複数のクリップを検索することは、

前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワードと比較することと、

前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタデータより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのうちのクリップを選択することと、

による、手段と、

前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザに自動的に提示する手段と

を備えている、装置。

(項目 3 3)

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別する手段と、
前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択する
手段と

をさらに備えている、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 3 4)

口頭会話処理ウィンドウを生成する手段と、

前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処
理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶する手段と

をさらに備えている、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 3 5)

聴取モードをアクティブにする手段をさらに備え、前記監視することは、前記聴取モー
ドがアクティブであるときに実施され、前記聴取モードが無効にされているとき、実施さ
れない、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 3 6)

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 3 7)

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数の
クリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、項目 3 2 に
記載の装置。

(項目 3 8)

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセッ
トの場面または一部である、項目 3 7 に記載の装置。

(項目 3 9)

前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示する
手段をさらに備えている、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 4 0)

前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択され
たという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提
示する手段をさらに備えている、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 4 1)

前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を
識別する手段をさらに備えている、項目 3 2 に記載の装置。

(項目 4 2)

会話との関連でコンテンツを推奨する方法であって、前記方法は、

ユーザ機器を用いて、複数のユーザ間の口頭会話を監視することと、

前記口頭会話が継続しているとき、前記口頭会話における言葉を処理し、前記口頭会話
における前記言葉からキーワードを選択的に読み出すことと、

前記選択的に読み出されたキーワードに基づいて、ウェイクワードを受信することなく
、前記口頭会話における前記キーワードを検出することと、

前記キーワードのうちの 1 つに合致するクリップに関して、複数のクリップを検索する
ことであって、前記複数のクリップを検索することは、

前記複数のクリップの各々に関連付けられたメタデータを前記検出されたキーワード
と比較することと、

前記比較することに基づいて、前記クリップのうちの別のものに関連付けられたメタ
データより多くの前記キーワードに合致するメタデータを有する前記複数のクリップのう
ちのクリップを選択することと

による、ことと、

前記ウェイクワードを受信することなく、前記口頭会話中に前記クリップを前記ユーザ
に自動的に提示することと

を含む、方法。

(項目 4 3)

前記検出されたキーワードに関連付けられたコンテンツタイプを識別することと、
前記識別されたコンテンツタイプに基づいて、検索すべきコンテンツソースを選択すること
をさらに含む、項目 4 2 に記載の方法。

(項目 4 4)

口頭会話処理ウィンドウを生成することと、
前記ウィンドウの開始時間に先立って検出された言葉が破棄されるように、前記会話処理ウィンドウ内で検出される前記口頭会話における言葉を一時的に記憶することと
をさらに含む、項目 4 2 - 4 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 4 5)

聴取モードをアクティブにすることをさらに含み、前記監視することは、前記聴取モードがアクティブであるときに実施され、前記聴取モードが無効にされているとき、実施されない、項目 4 2 - 4 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 4 6)

前記複数のクリップの各々は、閾値持続時間未満である、項目 4 2 - 4 5 に記載の方法
。

(項目 4 7)

前記キーワードは、メディアアセットにおけるセグメントに関連しており、前記複数のクリップの各々は、前記メディアアセットの場面におけるコンテンツを表す、項目 4 2 - 4 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 4 8)

前記セグメントは、スポーツイベントにおけるプレーを特徴とする前記メディアアセットの場面または一部である、項目 4 2 - 4 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 4 9)

前記口頭会話中に前記コンテンツを前記ユーザに自動的に提示することは、前記ユーザ機器上で現在提示されているコンテンツを変更し、前記クリップを提示することを含む、項目 4 2 - 4 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 5 0)

前記会話における前記キーワードを検出することに応答して、前記クリップが選択されたという指示を伴う前記クリップと共に前記検出されたキーワードのうちのいくつかを提示することをさらに含む、項目 4 2 - 4 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

(項目 5 1)

キーワードを選択的に読み出すことは、前記複数のユーザの各々のユーザプロフィールに合致する前記口頭会話における言葉を識別することを含む、項目 4 2 - 5 0 のいずれか 1 項に記載の方法。